

<社会>

○香港

お寿司に野菜ジュース！？

お寿司に合うドリンクと言えば、日本酒、ビール、温かいお茶といったところでしょうか。そんな当たり前のイメージを覆してくれるのが香港です。

香港（九龍島サイド）の地下鉄駅周辺には、テイクアウト専門の格安寿司チェーン店が比較的多く見られます。お寿司 1 個 3 香港ドル（約 50 円）、日本のスーパーの惣菜コーナーエリアでよく見かける、ひとつひとつがラップで包まれた手軽なお寿司です。

ある日その寿司チェーン店で野菜ジュースを販売するかどうかという案件がありました。野菜ジュースの販売会社は、お寿司と野菜ジュースは mismatch で、売れないだろうとの考えでしたが、日本での固定概念にとらわれず挑戦してみようという意気込みで、販売することを決断しました。

いざ蓋を開けてみると、予想外の好調ぶり、野菜ジュースは一気に看板商品にまで登りつめました。ヒットの理由は、香港人が食事をする際に、ビールやウイスキーといったアルコール類を飲む習慣があまりないことや、健康食としてお寿司と野菜ジュースが認知されており、合理的な香港人にうまくマッチしたことです。

日本ラグビーを一躍人気スポーツに押し上げた元日本代表ラグビー監督のエディー・ジョーンズ氏も、著書「ハードワーク～勝つためのマインドセッティング～」の中で、社会人チームのサントリーを 2 冠に導いた時代に、創業者・鳥井信治郎氏の「やってみなはれ」の精神を知り、影響を受けたと述べています。



最近では、スターバックスが新たに導入したばかりのアルコールの提供を中止したことが市場から好感されました。失敗を恐れずに常に新しいことに挑戦し変化し続けるという姿勢が市場から評価されたのです。

何事も失敗しないにこしたことはありません。言葉ほど簡単でもありません。しかし、リスクを意識するあまり尻込みするのではなく、失敗を恐れず、とにかくやってみる。成功の鍵を握るのは、そんな取り組み姿勢なのかもしれません。

空気清浄機の値は 199



我が家の室内空気清浄機は、最近 199 (MAX) という数値をよく示します。この数値がどんな数値かという、外出を控え自宅待機を推奨するという基準数値が 70。となると、どんなレベル感が想像できると思います。香港では、旧正月前にかけて大気汚染レベルが悪化します。中国本土からのスモッグが飛来し、気流の関係で香港上空に留まるのです。北京や上海ほどではないにせよ、日によっては深刻なレベルまで上昇します。

実際、香港大学公共衛生学院の試算では、大気汚染が香港にもたらした 2016 年の経済損失は 21 億香港ドル(約 300 億円) に達したとされています。加えて、香港政府環境保護署によると、香港のあるエリアでは大気質健康指数

に基づく健康影響レベルが「非常に高い」の中でも最悪の「レベル 10」に達し、PM2.5 の値が世界保健機関 (WHO) による環境基準の 6 倍近くに上ったとの調査結果が発表されました。

そんな環境の香港ですが、大気汚染状況は改善傾向にあり、2016 年の経済損失は、ピークであった 2004 年の 53 億香港ドル (約 770 億円) の 4 割にまで減少し、大気汚染を主因とした死亡者数も半減しています。

しかし、多くの香港企業が「深刻な大気汚染が国際人材の香港赴任を断る理由となり、人材の獲得に影響を及ぼしている」と答えたとの調査結果があるなど、大気汚染が香港における人材確保の懸念事項のひとつとなっています。加えて環境意識、健康意識が高まっている香港では大気汚染のさらなる改善を求める声が強まっています。

香港政府も排気ガスを排出しないEVカーの促進など、独自の大気汚染対策、環境対策に乗り出していますが、まだまだ道半ばであり、環境関連企業の香港市場でのビジネスチャンスは残されています。香港での環境関連ビジネスは、企業間の繋がりが重要視されやすいことから外資系企業の新規参入は簡単なものではありませんが、環境立国として一歩先を行く日系企業の優位性を活かし、香港の環境改善に貢献してくれることを期待しています。



香港・広東省の見本市予定 (2017 年 2 月～3 月)

香港

見本市名	場 所	期 間
LOHAS EXPO 2017	HKCEC	2/23～2/25
香港ダイヤモンド&パール展	亜州国際博覧館	2/28～3/4
国際ジュエリー展	HKCEC	3/2～3/6
香港フィルム&TV マーケット展	HKCEC	3/13～3/16
APLF レザー&マテリアル展	HKCEC	3/29～3/31

※ HKCEC : 香港コンベンション&エキシビジョン・センター

※ 亜州国際博覧館 : アジアワールドエキスポ (香港国際空港側展示会場)

広東省

見本市名	場 所	期 間
第 14 回自動車関連部品フェア	SZCEC	2/15～2/17
Personal Care&Home Care Ingredients	PWTC	2/21～2/23
第 39 回国際家具フェア 1st (モダン、クラシック、アウトドア家具)	琶洲会場	3/18～3/21
第 39 回国際家具フェア 2nd (ホテル、オフィス家具)	琶洲会場	3/28～3/31

※琶洲会場 : 中国出口商品交易会琶洲展示館 (広州)

※PWTC : 保利世界貿易中心 (広州)

※SZCEC : 深圳コンベンション&エキシビジョン・センター

上記の見本市は予定が変更になる場合もありますのでご留意下さい。

★トピックスレポート（香港人スタッフ便り）★

人気旅行先の日本



日本は香港人にとって人気旅行先の内のひとつです。最近はや安が進んだこともあり、それを後押ししています。

国際的な旅行サイトの情報によると、旧正月中の海外旅行ニーズは、前年に比べ約 20% 増え、ホテルの予約数は倍増しています。

香港における海外旅行先の人気トップ 10 は、東京、ソウル、台北、大阪、バンコク、沖縄、札幌、名古屋、ロンドン、鹿児島です。日本からは 6 つの都市が選ばれています。

その中で名古屋と鹿児島は今回初のトップ 10 入りとなっています。トップ 10 入りできた最大の理由は、LCC の直行便が就航したことです。なんと 1,000 香港ドル（約

15,000 円）未満で往復チケットを手に入れることができるのです。

一方、前年よりランク外となってしまった都市が京都です。寺院や神社で写真撮影禁止のエリアが増加していることが、嫌気されています。

シドニーやメルボルンを押さえて長期休暇中（10 日以上）の人気旅行先 No. 1 となったのはロンドンです。「BREXIT」を背景としたポンド急落により、お得感が増し、前年比 70% の増加となっています。

今年の旧正月は、有給休暇を 3 日利用すれば最大 9 連休が取得可能で、旅行者数は過去最高に迫る勢いです。香港人は冒険心が強く、常に新しい旅行先を探しています。ある日系旅行雑誌の担当者によると、日本国内で今回初の人気旅行先トップ 10 入りとなった鹿児島に次に来るのは四国とのことで、昨年四国初の直行便がスタートした高松に続く、新規の LCC 就航が期待されています。

